

# 株式会社ぼこたん

平成  
29  
年度

事業計画名 **機械化による収益力・販路拡充と県産木炭加工品の発展を目指す**

## DATA

代表者名 代表取締役社長 下館 康尊 設立 2014年4月 資本金 100万円 従業員数 2名  
 実施場所 〒028-0091 岩手県久慈市大川目町4-18 事業内容 成型木炭の製造、販売及び岩手産切炭の販売  
 TEL.0194-75-4920 FAX.0194-75-4921 E-mail . bokotan@marble.ocn.ne.jp U R L http://www.bokotan.com

## 生産量増加と作業時間短縮を実現

従来、ぼこたんの生産方法は、原料を計量して攪拌し、手でこねた後、型に詰めてローラーで敷き均し、型抜き、表面加工、成形し乾燥機により乾燥させて仕上げており、乾燥の工程以外は手作業で進められていた。本事業では、原料をこねた後の工程から機械化する着火炭製造機を導入し、生産工程の改善を実施した。

従来の「手作業」と、製造機導入後の「手作業+機械化」を比較したところ、材料仕込み1回分(ぼこたん15g 2,380個)の生産において、作業時間は58時間30分から4時間30分に短縮が見込まれ、1日の生産量は、従業員2人による手作業では240個であったが、



人手による締固めや型抜き作業は、時間と手間を要する。

製造機導入後はオペレーター1人で3,600個を作ることが可能となった。これにより、生産量は15倍となり、作業時間は1/13に短縮されるという結果が得られた。また、材料費と製造にかかる人件費から1個あたりの製造コストは、約86円だったものが機械化により約20円にまで引き下げることが可能と考えられ、大幅なコスト削減に結び付くと見込まれている。

## 顧客の期待に応えるため、製造機の改良を継続

本事業で導入した着火炭製造機は、当社の現場担当者が鉄工所と話し合いを続け、一から作り上げたオーダーメイドの製造機である。調整を繰り返しながら性能を追求し、大量生産と製造コストの削減は図られたが、商品の品質を高めるための装置改良は今も続いている。

現在、自社のウェブサイトを作成し、インターネットや電話、ファックス、メールでの注文に応じているほか、大手のショッピングモールサイトにも出店している。こうした中、茶道教室の関係者から商品を高く評価する声が多く寄せられ、顧客の期待に応える高品質な製品を安定的に提供し続けることが、受注量の増加や取引先の拡大につながるものと考えている。



オーダーメイドの着火炭製造機。オペレーター1人で生産量3,600個/日が可能となった。

## 技術を生かし、伝統産業の維持、発展に貢献したい

既存の商品を大量生産することにより、販売力と収益力の向上を図りながら、今後は新商品の開発にも力を入れていきたい。現在販売しているぼこたんの燃焼時間は、サイズに応じて約30分~60分であるが、バーベキューで活用できるような4~5時間の長時間燃焼タイプも需要があると見込んでいる。また、商品単価を下げることにより、ぼこたん専用コンロをセットにした販売の増加も期待できることから、セット商品の拡充もしていきたい。特に個人客に向けた「家庭で炭火焼が楽しめるセット商品」は、需要が高いと思われる。

岩手県は古くから良質な木炭の生産地として知ら



「ぼこたんは本当にいい商品です。使ってみて実感します」と話す下館康尊代表取締役社長。ぼこたんの普及を目指し、販売戦略を練っている。

れ、炭焼きの文化が受け継がれてきた。当社では、特許登録したぼこたんの製造、販売に力を入れることで炭の活用を促進し、地場の伝統産業の維持、発展にも貢献したいと考えている。

## 成型木炭の大量生産体制を構築し、製造コストの削減を図る

特許製品の成型木炭「ぼこたん」を顧客のニーズに応える価格で販売するため、着火炭製造機を導入。これまで手作業で行ってきた工程を機械化し、生産量の増大と製造コストの削減を目指した。

## 価格を下げるため機械化が必要

当社の主力商品である「ぼこたん」は、高品質の岩手県産ナラ黒炭の粉末と着火剤を2層構造に成形した特許登録製品である。室内で燃焼させても二酸化炭素がほとんど発生せず、安全性が高い製品である。また着火しやすく、ほどよい火力を持続し、燃焼後の灰が散乱しないため片付けの手間も要らないなど高い機能性を持っている。

しかし、販売量増加のためには、価格を見直す必要があった。ぼこたんの生産は、手作業で行われていたため製造個数に限界があり、製造コストを下げる事ができなかった。単価は1個(15g)110円に設定しており、主な顧客であるホテルや旅館、割烹、茶道教室からは「良い製品なので使いたいが、価格を下げしてほしい。1個50円前後にならないか」という要望が数多く寄せられていた。

この課題を解決するため、当社では機械化による大量生産体制を整え、製造コストの削減に取り組むこととした。



ぼこたんは片面に着火剤が施された2層構造で、レンコン状の穴が空いているのが特徴。オリジナルコンロの販売も行っている。